

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピー上板橋教室			
○保護者評価実施期間	2025年 7月 25日		～	2025年 8月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	61	(回答者数)	49
○従業者評価実施期間	2025年 7月 20日		～	2025年 7月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 8月 31日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	集団支援を週に6日提供できている。	異年齢集団、年長児のみ対象と集団を分けることで幅広い利用者に集団支援のご案内をすることができる。	集団支援を開催する曜日を変更することで、よりたくさんの利用者にご案内ができると考えられる。
2	支援内容を丁寧に考えることで、利用者の成長に繋げる努力をしている。	定期的に利用者の共有を行うことで、支援に入っていない職員でも利用者の様子を知ること、様々な支援を提案することができる。	引き続き、朝終礼での共有を行っていく。
3	安心して通所していただいている。	利用者が「できた」と感じられるよう声かけを行っている。行事練習等で疲れを感じるなど、その日の状態に合わせて支援を組み立てている。	引き続き、利用者や保護者に寄り添い、信頼関係を築いていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	職員の移動や退職で、利用者にも不安を与えてしまっている可能性がある。	職員が不足してこともあり、業務を抱えすぎてしまい、職員のモチベーションを上げられていない。	職員の業務の見直しや得意不得意を考慮しながら、教室運営を行っていく。
2	開所時から絨毯を交換していないため、見学時などの際に印象を左右する可能性がある。	可能な限り、早めに交換をする。	部分的な絨毯の交換を検討。
3	避難訓練の開示がされていない。	避難訓練は実施したものの利用者の特性を考え、参加者を限定してしまった。	全利用者が参加できる避難訓練を考え、実施していく。